

問5. 下線部⑤に関する次の(1)、(2)の設間に答えなさい。

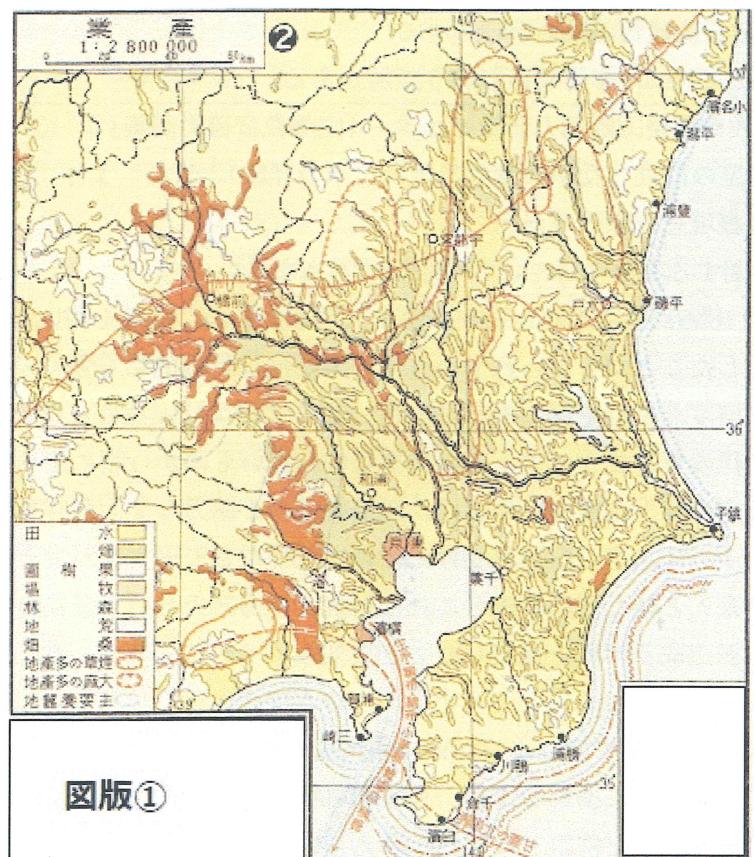
- (1) この方針転換の背景には、藩閥政治を批判し議会政治を求める運動の高まりを政府が警戒していたことがあります。この運動を何と呼びますか。
- (2) 儒教は孔子の教えをもとにした思想です。江戸時代にはその思想に基づく儒学のうちの一つが特に重視されました。昌平坂学問所でも講義されたその学問とは何ですか。

問6. 下線部⑥に関連し、20世紀初頭の日本について述べた文章として適さないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 大日本帝国憲法の発布の翌年、日本の教育の基本となる教育勅語が発布された。
- イ. 小学校の義務教育がそれまでの4年制から6年制にかわった。
- ウ. 外務大臣小村寿太郎がアメリカとの間で関税自主権を回復した。
- エ. ロシアに対抗するため、日本はイギリスと同盟を結んだ。

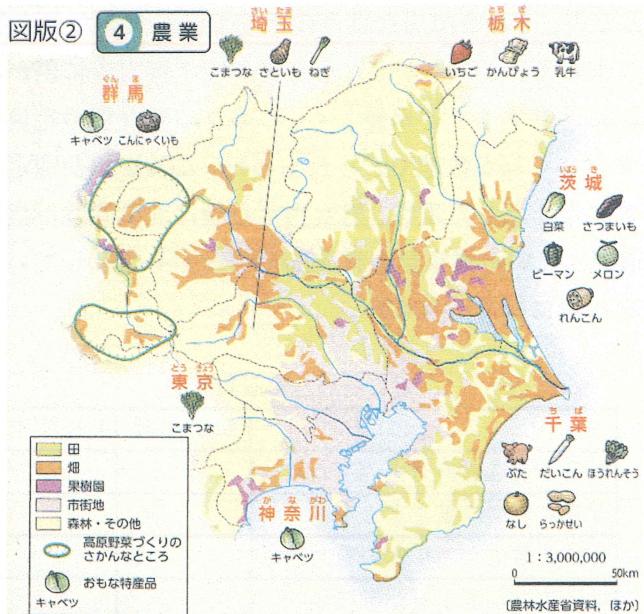
問7. 下線部⑦の授業を停止した教科の一つが地理です。敗戦前に使用されていた地図帳に関する以下の(1)、(2)の設間に答えなさい。

- (1) 次の【図版①】は敗戦前の地図帳に掲載されていたものです。現在の中学校の地図帳に載っている【図版②】と見比べたときに読み取れないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



【出典】『増訂改版 新選詳図 帝國の部』(昭和9年発行 帝國書院) 復刻版

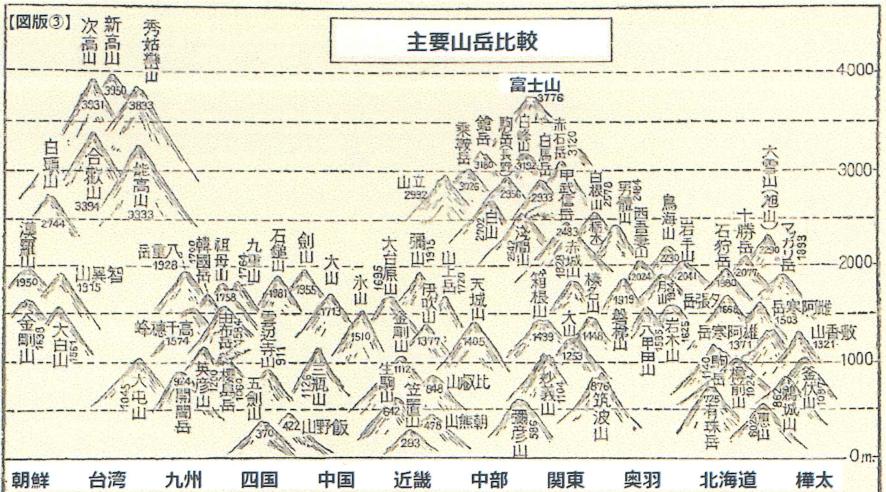
*地図中の地名、凡例は右側から表記されています。また、本間に必要な部分を削除しています。



【出典】『中学校社会科地図』(令和3年発行 帝国書院)

- ア. 富岡製糸場があった群馬県は、桑畑が多くあり養蚕も行われていたと考えられる。
- イ. 昭和初期の埼玉県東部にみられた水田地帯は、現在では主に市街地になっている。
- ウ. 現在、市街地が多い神奈川県の東部はかつて煙草（タバコ）の多産地だった。
- エ. 現在、メロン生産量の多い茨城県では、昭和初期にはまだ果樹園はわずかであった。

- (2) 1895年から敗戦まで、富士山は日本で四番目に高い山でした。なぜ、この期間は富士山が一番高い山でなかったのですか、敗戦前の地図帳に掲載されていた【図版③】を参考に、説明しなさい。



【出典】『増訂改版 新選詳図 帝國の部』(昭和9年発行 帝國書院) 復刻版

*地図中の横書き地名はもともと右側から表記されていますが、出題の都合により表題と地方名、「富士山」のみ現代の表記に改めています。